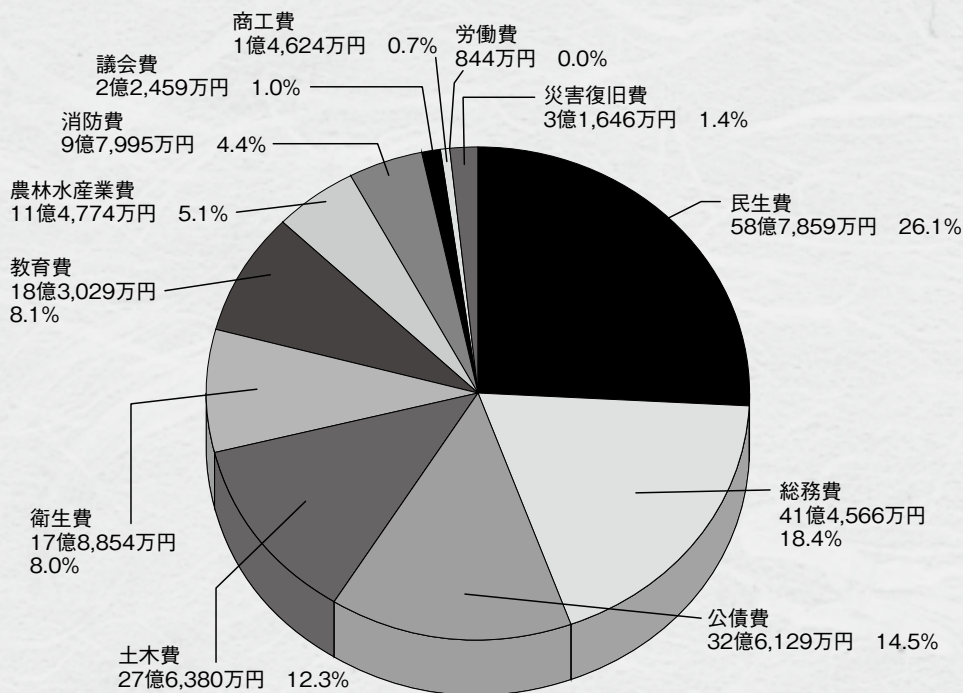


財政状況を

一般会計 歳出
224億9,159万円



○特別会計の決算
特別会計とは、特別の事業を行うために一般会計と分けている会計のことです。国からの補助金などもありますが、その経費は受益者(サービスを利用される方)が負担するのが原則です。
南丹市には7つの特別会計があり、平成29年度のそれぞれの決算状況は、右下の表のとおりです。

特別会計

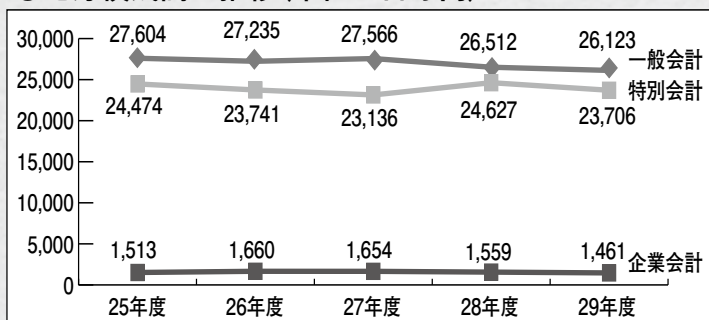
名称	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	42億7,644万円	41億5,964万円	1億1,680万円
介護保険事業	42億8,837万円	41億2,370万円	1億6,467万円
市営バス運行事業	8,090万円	7,487万円	603万円
簡易水道事業	6億9,969万円	5億6,408万円	1億3,561万円
下水道事業	26億9,617万円	26億7,329万円	2,288万円
土地取得事業	16万円	16万円	0万円
後期高齢者医療事業	4億8,049万円	4億7,087万円	962万円

企業会計

会計名	歳入	歳出	差引
上水道会計	5億3,790万円	4億639万円	1億3,151万円
収益的	4,287万円	2億317万円	▲1億6,030万円
資本的			

○企業会計の決算
企業会計とは、市が直営する水道など、自治体住民福祉の増進を目的に設置し、経営する企業の会計のことです。
南丹市は水道事業を企業会計としており、収益的収支1億3151万円の純利益(黒字)を計上することができました。
資本的収支では、1億6030万円の収入不足となりましたが、留保資金などで補てんしました。

○地方債残高の推移(単位：百万円)



○地方消費税交付金(単位：万円)

(地方消費税引上げ分の社会保障施策への充当)

地方消費税交付金(社会保障財源分) 充当事業区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分) 充当額	充当割合
社会福祉費	208,492	11,899	5.7%
社会保険	104,499	10,525	10.1%
保健衛生	15,404	1,715	11.1%
計	328,394	24,139	7.4%